

教師の皆様へ

夏休み作文教室へのお誘い



「子どもが書きたくなる作文指導」

教師の皆さん、子どもたちの作文指導、どうしてますか？

総合学習などで、子どもたちが書いたりまとめたりする場面は、増えています。また情報化・国際化の中で、言葉できちんと自分を表現する能力が求められています。しかし、きちんとした作文指導となると、なかなか取り組めないのが現状ではないでしょうか。

その理由としては、

- 自分自身が文章に自信がない
- 作文を見てあげる時間がない
- 作文のコメントをどう書いていいのかわからない
- 漢字やテンマル以外、どう評価していいのかわからない
- 魅力的なテーマが見つからない

などなど。「こんな作文指導でいいのだろうか」「作文嫌いの子をかえって作ってしまっているのでは？」と悩んでいる方もいらっしゃると思います。

そこでこの講座では、上記の具体的な問題に触れながら、「子どもたちが書きたくなる」作文指導について実例を交え考えていきます。

講師は小・中学生の作文指導に携わる東海林ふみさんです。

日程は2日間連続となります。参加者には学童クラブでの実習と、文章執筆の時間もあります。お気軽にご参加下さい。

●講師プロフィール ● 都留文科大学卒。フリーライターを経て9年前に松戸市・北小金にて作文教室「ぶんぶん教室」を開く。著書「作文の書ける子を育てる」「笑う作文講座」他。「子ども自己表現コンクール」審査員。

【主催】 ●ぶんぶん教室 〒270-0004 千葉県松戸市殿平賀200 プラージュ北小金103

電話・FAX 047-348-5606)

●特定非営利活動法人ねばあらんど

〒271-0048 千葉県松戸市西馬橋広手町34番地ラフィーナ太陽201

電話 047-394-2800 FAX 047-394-2802

夏休み作文教室プログラム

- 開催日8月5日(火)と6日(水)の計2日間
- 場所松戸市小金359番地東漸寺境内「寺暮(てらす)」及び近隣学童クラブ
- 定員6名(先着順、定員になり次第締め切らせていただきます)
- 参加費用1万円 (2日間の費用です。資料代を含みます。当日お支払いください)

●プログラム

●1日目

- 午後1時 東漸寺境内「寺暮(てらす)」に集合
オープニングレクチャー
- 午後2時 近隣学童クラブにおいて、
クラブの子どもたちと遊ぶ。
- 午後3時 東漸寺境内「寺暮(てらす)」に戻り、
文章執筆。提出し解散

●2日目

- 午前10時 東漸寺境内「寺暮(てらす)」に集合
作文の受け止めかた、子どもの心に響くコメントの書き方。
(参加者の書いた文章をもとに)
- 正午 昼食(各自ご用意願います)
- 午後1時 子どもの「作文嫌い」の理由について。
子どもが書きたくなるテーマと指導法。
講義とデイスカッション
- 午後4時 解散

●お申し込み・お問い合わせ

「ぶんぶん教室」東海林ふみまで

電話 (047-348-5606) 又はFAX (047-348-5606)

参加される場合は

①参加者氏名②学校名(電話番号・FAX番号) をご連絡ください。

※定員になり次第締め切らせていただきます。

また、参加される方には、事前にFAXにて簡単なアンケートをお送りします
内容は「作文指導において困っていること、聞きたいこと」

